

解説 2 表紙写真

「鐘の鳴る丘集会所」(市有形文化財)

孤児を収容する施設の少なかった1947(昭和22)年7月、NHK連続ラジオドラマ「鐘の鳴る丘」の放送が始まると、人気ドラマとして定着しました。ラジオドラマは1950(昭和25)年12月まで約3年半続き、3本の映画にもなりました。ドラマの舞台となり、映画のロケ地となったのが、「有明高原寮」(当初は「松本少年学院」)です。その建物は、1979(昭和54)年に解体され、「鐘の鳴る丘集会所」として生まれ変わりました。2008(平成20)年に市有形文化財となり、現在も生涯学習・博物館等の体験学習の場として保存・活用されています。

「古関裕而氏 直筆色紙」

♪緑の丘の 赤い屋根・・・で始まるラジオドラマの主題歌「とんがり帽子」(作詞/菊田一夫、作曲/古関裕而)は、今なお広く歌い継がれる名曲となりました。安曇野市穂高郷土資料館では1980(昭和55)年6月30日に古関裕而氏が当時の穂高町長、高山勇(1902~1990)宛てに書いたサイン色紙を所蔵しており、展示公開しております。表面には「とんがり帽子」の楽譜の一部とイラストが、裏面には「鐘の鳴る丘集会所」の竣工を祝うメッセージが記されています。古関裕而氏は令和元年度末から放送となったNHK連続テレビ小説「エール」の主人公のモデルです。

令和2年度 安曇野市教育要覧

編集 安曇野市教育委員会

発行 安曇野市教育委員会

安曇野市豊科6000番地

令和2年8月発行

TEL 0263-71-2223 FAX 0263-71-2338

安曇野市ホームページ

<http://www.city.azumino.nagano.jp/>